

●口腔リハビリテーション科 Division of Rehabilitation for Speech and Swallowing Disorders

1. 所属構成員等

教授 菊谷 武 (院長), 田村文誉 (科長)
講師 児玉実穂 (医長), 高橋賢晃 (多摩医長), 町田麗子, 戸原 雄, 山田裕之, 山田幸, 西脇恵子 (言語聴覚士室 室長)
助教 磯田友子, 小川賀子, 元開早絵, 古屋裕康, 新藤広基, 仲澤裕次郎, 田中公美, 柴崎育美, 加藤陽子, 岡山浩美 (総合診療科) (併任)
非常勤歯科 関妃美子, 宮下大志, 市川陽子, 駒形悠佳
医師
臨床教授 松本宜明, 米山武義, Michael E. Groher, 大井裕子
臨床准教授 花形哲夫, 吉田光由, 五島朋幸, 今井庸子
臨床講師 森 寛子, 田代晴基, 鈴木 亮, 佐々木由香, 西方浩一, 須釜慎子, 大石朋子, 岡澤仁志, 平澤玲子, 佐々木力丸, 佐川敬一郎, 横田悠里, 後藤新平, 永島圭悟
医療職員 水上美樹 (歯科衛生士), 西澤加代子 (歯科衛生士), 田中祐子 (歯科衛生士), 作田妙子 (歯科衛生士), 富田浩子 (歯科衛生士), 簾内彩子 (歯科衛生士), 波多野朱里 (歯科衛生士), 高島良代 (言語聴覚士), 尾関麻衣子 (管理栄養士), 水越新人 (医療ソーシャルワーカー)

2. 研究テーマ

- 1) 摂食嚥下リハビリテーション Dysphagia rehabilitation.
- 2) 高齢者に対する歯科診療 Dental treatment for older adults.
- 3) 歯科訪問診療 Home Visiting Dental Care.
- 4) 摂食嚥下障害者の咀嚼運動 Masticatory movement in older patients with eating difficulties.
- 5) コミュニケーション障害患者のリハビリテーション Speech and language therapy in communication disorders.
- 6) 高次機能障害患者のリハビリテーション Social problem for person with traumatic brain injury and their significant others.
- 7) 誤嚥性肺炎と口腔ケア Aspiration pneumonia and oral health care.
- 8) 障害児の摂食機能 Feeding function of disabled children.
- 9) 小児の摂食機能の発達と障害 Development and disabilities of feeding in children.
- 10) 地域包括ケアシステムに対応可能な歯科医師育成プログラムの構築 Development of cultivation program for dentist for the regional comprehension system.
- 11) Withコロナ時代におけるVRを用いた新たな教育システムの構築 Constructing a new education system using VR in the Covid-19 era.

3. 今年度の研究上の特筆すべき事項

受賞

- 1) 日本障害者歯科学会優秀論文賞, 町田麗子, 2022年11月12日, 在宅療養児に対して実施したオンラインによる摂食嚥下リハビリテーション
- 2) 日本老年歯科医学会第33回学術大会 優秀課題口演賞, 加藤陽子, 2022年6月12日, 発話音声解析による高齢者の口腔機能推定の可能性の検討

特許

記載事項なし

4. 学位取得者

記載事項なし

5. 主催学会等

- 1) 食べるを支える2022研修会 口腔バイオフィルム感染症, 東京 (オンライン), 2022年7月7日, 講師: 菊谷 武.
- 2) 食べるを支える2022研修会 口腔機能発達不全症, 東京 (オンライン), 2022年8月25日, 講師: 田村文誉, 菊谷 武.

- 3) 食べるを支える2022研修会 ミールラウンドpart1, 東京 (オンライン), 2022年10月27日, 講師: 高橋賢晃, 戸原 雄.
- 4) 食べるを支える2022研修会 歯科と栄養, 東京 (オンライン), 2022年11月10日, 講師: 菊谷 武, 尾関麻衣子.
- 5) 子どものための筋刺激訓練法, 東京 (多摩クリニック), 2022年12月3日, 講師: 磯田友子, 田村文誉.
- 6) 歯科衛生士オンラインセミナー, 東京 (オンライン), 2023年1月15日, 主催者: 水上美樹.
- 7) 食べるを支える2022研修会 障害児の摂食機能訓練 (間接訓練) 実習, 東京 (オンライン), 2023年1月26日, 講師: 水上美樹, 田村文誉.
- 8) 食べるを支える2022研修会 ミールラウンドpart2, 東京 (オンライン), 2023年2月16日, 講師: 高橋賢晃, 戸原 雄.

6. 国際交流状況

- 1) グロハー先生のコース (2022/10/7, 14) オンラインセミナー受講後にディスカッションを行った.

7. 外部・学内研究費

- 1) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2019~2022, 整形外科入院の高齢患者に対する歯科参加型チーム医療システムの開発と効果の検証, 小川賀子 (代表), 4, 290, 000円, 2022年度, 1, 170, 000円
- 2) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2020~2023, 在宅歯科医療推進に関する科学的根拠構築のための研究, 田中公美 (代表), 4, 160, 000円, 2022年度, 260, 000円
- 3) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2021~2023, Withコロナ時代におけるVRを用いた新たな教育システムの構築, 戸原 雄 (代表), 4, 161, 000円, 2022年度, 390, 000円
- 4) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2021~2023, 重症心身障害児に対する早期介入を目指した画一的な摂食指導プログラムの開発, 元開早絵 (代表), 4, 550, 000円, 2022年度, 1, 430, 000円
- 5) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 若手研究, (継続), 2021~2023, 人生の最終段階に向かう高齢患者に対する歯科診療指針の作成, 菊谷 武 (代表), 高橋賢晃, 白野美和 (分担), 4, 030, 000円, 2022年度, 1, 300, 000円
- 6) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (継続), 2021~2023, 小児の偏食改善を目的とした多職種連携型口腔機能改善アプローチへの新たな開発, 田村文誉 (代表), 菊谷 武, 水上美樹, 川嶋 舟, 高橋 智, 田部絢子 (分担), 4, 030, 000円, 2022年度, 2, 860, 000円
- 7) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (継続), 2021~2023, 経皮的電気刺激による抵抗源を利用した新たな舌訓練法についての研究, 高橋賢晃 (代表), 戸原 雄 (分担), 3, 380, 000円, 2022年度, 390, 000円
- 8) 科学研究費助成事業 (学術研究助成基金助成金), 基盤研究 (C), (継続), 2022~2024, 超音波せん断波エラストグラフィを用いた舌筋の新しい質的評価法の確立, 市川陽子 (代表), 岩田 洋 (分担), 3, 770, 000円, 2022年度, 1, 950, 000円
- 9) 公益財団法人在宅医療助成勇美記念財団, (継続), 2020~2023, 歯科衛生士の医療的ケア児 (在宅) に対する訪問歯科診療の実態調査, 水上美樹 (代表), 吉本美枝, 鈴木厚子, 田中 恵, 田中祐子, 小坂美樹 (分担), 1, 250, 000円,

8. 研究業績

A. 著書

1. 戸原 雄 (共著), DH Style, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 2023051664.
2. 戸原 雄 (共著), DH Style, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022, ISBN 2022227187.
3. 水上美樹 (共著), 疾患別嚥下障害, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2022, ISBN 978-4-263-26662-5C3047.

4. 水上美樹（分担執筆）：口腔の機能，22-27，全国歯科衛生士教育協議会監修，最新歯科衛生士教本歯科予防処置論・歯科保健指導論，2版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-42863-4.
5. 水上美樹（分担執筆）：子どもの口腔機能の発達を知ろう，14-23，菊谷 武，田村文誉，水上美樹編集，診療室から始まる口腔機能へのアプローチ，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-46329-1 C3347.
6. 水上美樹（分担執筆）：診療室で実際に口腔機能を見る，94-99，菊谷 武，田村文誉，水上美樹編集，診療室から始まる口腔機能へのアプローチ，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-46329-1 C3347.
7. 水上美樹（共著），歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション，2版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-42264-9 C3047.
8. 水上美樹（共著），歯科衛生士のための摂食嚥下リハビリテーション，2版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-42264-9 C3047.
9. 田村文誉（分担執筆）： 5. 摂食嚥下障害 ⑥疾患による特徴とリハビリテーション
5-廃用症候群，386-388，編集主幹 森戸光彦，編著 山根源之，櫻井 薫，羽村章，下山和弘，柿木保明，編集協力 一般社団法人日本老年歯科医学会，老年歯科医学，2版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-45870-9 C3047.
10. 田村文誉（分担執筆）：新生児・乳児の栄養 7. 合併症をもった児の栄養管理
1) 哺乳障害・摂食嚥下障害への対応，662-667，責任編集 楠田 聡，板橋家頭夫，細野茂春，箕浦茂樹，宮越 敬，山本樹生，専門編集 東海林宏道，正岡直樹，宮沢篤生，191の疑問に答える 周産期の栄養 ，1版，東京医学社，東京，2022，ISBN 0386-9881.
11. 水上美樹，田村文誉（分担執筆）：第3章 小児疾患
4ダウン症候群（Down症候群），104-119，監修 藤島一郎 編集 谷口 洋，渥美 聡，山脇正永，藤本保志，國枝頭二郎，疾患別嚥下障害，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-26662-5.
12. 田村文誉（分担執筆）：IV障害の種類と口腔所見 3. 脳性麻痺，353-355，編集 白川哲夫，福本 敏，岩本 勉，森川和政，小児歯科学，6版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-45894-5 C3047.
13. 田村文誉（分担執筆）：IV障害の種類と口腔所見 4. 重症心身障害，356-357，編集 白川哲夫，福本 敏，岩本 勉，森川和政，小児歯科学，6版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-45894-5 C3047.
14. 田村文誉（分担執筆）：IV障害の種類と口腔所見 5. 摂食嚥下障害，357-360，編集 白川哲夫，福本 敏，岩本 勉，森川和政，小児歯科学，6版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-45894-5 C3047.
15. 田村文誉（分担執筆）：異常嚥下癖，25，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
16. 田村文誉（分担執筆）：液体摂取訓練，42，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
17. 田村文誉（分担執筆）：顎補綴処置，74，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
18. 田村文誉（分担執筆）：口蓋床 ，127，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
19. 田村文誉（分担執筆）：口蓋栓塞子 ，127，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
20. 田村文誉（分担執筆）：前口蓋弓冷圧刺激，242，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
21. 田村文誉（分担執筆）：TTS，279，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
22. 田村文誉（分担執筆）：頭部伸展姿勢，290，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.

23. 田村文誉（分担執筆）：軟口蓋挙上装置，299，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
24. 田村文誉（分担執筆）：ハイムリッヒ法，315，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
25. 田村文誉（分担執筆）：ハフフィング，320，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
26. 田村文誉（分担執筆）：バンゲード法，323，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
27. 田村文誉（分担執筆）：PLP，326，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
28. 田村文誉（分担執筆）：複数回嚥下，342，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
29. 田村文誉（分担執筆）：プッシング・プリンング訓練，345，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
30. 田村文誉（分担執筆）：ブローイング訓練，350，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
31. 田村文誉（分担執筆）：ペーシング，356，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
32. 田村文誉（分担執筆）：包括的口腔ケア，363，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
33. 田村文誉（分担執筆）：哺乳訓練，370，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
34. 田村文誉（分担執筆）：味覚刺激，378，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
35. 田村文誉（分担執筆）：メンデルソン手技，385，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
36. 田村文誉（分担執筆）：リクライニング位，401，監修 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，歯科衛生学辞典，1版，永末書店，東京，2022，ISBN 978-4-8160-1368-3.
37. 田村文誉（分担執筆）：Ⅱ編4章 Coffee Break 小児の在宅歯科医療，167-168，一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会，小児歯科学，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-42614-2 C3347.
38. 田村文誉（分担執筆）：PART4 地域での生活を支えよう
④摂食嚥下の支援と口腔ケア，169-173，編者 富田 直，蒲田美恵子，森越初美，小川一枝，みんなでできる医療的ケア児サポートBOOK，1版，照林社，東京，2022，ISBN 978-4-7964-2565-7.
39. 田村文誉，菊谷 武（分担執筆）：2章 各論 B摂食嚥下障害と口腔問題
4口腔問題と誤嚥性肺炎リスク，74-80，編集 前田圭介，誤嚥性肺炎治療と予防の新常識，1版，日本医事新報社，東京，2022，ISBN 978-4-7849-6679-0 C3047.
40. 田村文誉，菊谷 武（分担執筆）：6歯科が行なう栄養管理，37-45，監修 公益社団法人日本歯科衛生士会，歯科衛生士のための口腔機能管理マニュアル 高齢者編，2版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-263-42299-1 C3047.
41. 田村文誉（分担執筆）：2章 口腔機能低下の診断基準となる7項目 07嚥下機能低下，76-82，監修 一般社団法人日本老年歯科医学会
編著 水口俊介，佐藤裕二，櫻井 薫，2022年保険改定対応 かかりつけ歯科医のための口腔機能低下症入門，1版，医歯薬出版株式会社，東京，2022，ISBN 978-4-88510-538-8 C3047.

42. 菊谷 武, 田村文誉 (分担執筆) : 3章 口腔機能低下症の管理と他職種連携 02 訪問歯科診療における取り扱い, 92-94, 監修 一般社団法人日本老年歯科医学会 編著 水口俊介, 佐藤裕二, 櫻井 薫, 2022年保険改定対応 かかりつけ歯科医のための口腔機能低下症入門, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2022, ISBN 978-4-88510-538-8 C3047.
43. 田村文誉, 村上旬平, 内海明美, 江草正彦, 遠藤真美, 小笠原正, 小方清和, 加藤篤, 小松知子, 関野仁, 高井理人, 山田裕之, 八若保孝 (共著), Down症候群の歯科診療における診断と処置方法ガイドライン 2022, 1版, 公益社団法人日本障害者歯科学会, 東京, 2022.
44. 菊谷 武 (分担執筆) : 口腔問題と誤嚥性肺炎リスク, 74-80, 前田圭介, 誤嚥性肺炎治療と予防の新常識, 1版, 日本医事新報社, 東京, 2022, ISBN 978-7849-6679-0.
45. 菊谷 武 (分担執筆) : 生活にもっとも近い医療を学ぶ, 48-51, 橋口佐紀子, 大学学部調べ 歯学部 中高生のための学部選びガイド, 1版, ペリカン社, 東京, 2022, ISBN 978-4-8315-1616-9.
46. 田中公美, 菊谷 武 (分担執筆) : 第1章 摂食嚥下障害とその原因, 15-20, 鷺澤尚宏, 関谷秀樹, 栄養治療に役立つ これだけでわかる! 摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎, 1版, MC メディカ出版, 大阪, 2022, ISBN 978-4-8404-7790-1.
47. 田中祐子 (分担執筆) : 歯科衛生士の役割, 318-318, 歯界展望, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2022
48. 田中祐子, 田村文誉 (分担執筆) : 「飲み込みにくい」「むせるはなぜ起こる?」 中年期からのむせ③ 喉 (咽頭・喉頭) の構造に注目, 68-71, DHstyle, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022
49. 田中祐子, 山田裕之 (分担執筆) : 「飲み込みにくい」「むせるはなぜ起こる?」 中年期からのむせ⑤ 舌小帯など軟組織の影響, 60-63, DHstyle, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2022
50. 水上美樹 (分担執筆) : 口腔の機能, 22-27, 全国歯科衛生士教育協議会監修, 歯科衛生学シリーズ 歯科予防処置論・歯科保健指導論, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2023, ISBN 978-4-263-42607-4C3347.
51. 水上美樹 (分担執筆・編集) : 口腔咽頭吸引の基本, 187-190, 全国歯科衛生士教育協議会監修, 歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2023, ISBN 978-4-263-42633-3C3347.
52. 水上美樹 (編集) : , 全国歯科衛生士教育協議会監修, 歯科衛生学シリーズ 口腔解剖学・口腔組織発生学・口腔生理学, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2023, ISBN 978-4-263-42605-0C3347.
53. 田中祐子, 菊谷 武 (分担執筆) : 「飲み込みにくい」「むせるはなぜ起こる?」 中年期からのむせ⑨ 口腔機能低下症, DHstyle, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2023
54. 田中祐子 (分担執筆) : V編 摂食嚥下リハビリテーション4章 介護施設における摂食嚥下リハビリテーション④ 介護保険施設での摂食嚥下リハビリテーションにおける歯科衛生士の役割, 244-245, 一般社団法人全国歯科衛生士教育協議会 [監修], 歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2023, ISBN 978-4-263-42633-3.
55. 戸原 雄 (分担執筆) : 介護施設における摂食嚥下リハビリテーション, 239-245, 植田耕一郎, 戸原 玄, 眞木吉信, 合場千佳子, 水上美樹, 歯科衛生学シリーズ 高齢者歯科学, 1版, 医歯薬出版株式会社, 東京, 2023
56. 戸原 雄 (共著), DH Style, 1版, デンタルダイヤモンド社, 東京, 2023, ISBN X106090019.
57. 山田裕之, 田村文誉 (共著), 周産期医学2022年52巻増刊号 191の疑問に答える 周産期の栄養, 1版, 東京医学社, 東京, 2022.

B. 原著

- 1) Kayashita J, Fujishima I, Fujitani J, Hironaka S, Kojo A, Mizukami M, Senda N(7th), Moriwaki M(8th), Watanabe E(9th) (9 authors): The Japanese Dysphagia Diet of 2021 by the Japanese Society of Dysphagia Rehabilitation. *Jpn J Compr Rehabil Sci*, 2022; 13: 64-77, doi: [org/10.11336/jjcrs.13.64](https://doi.org/10.11336/jjcrs.13.64).
- 2) Tamura F, Kikutani T, Machida R, Isoda T, Hobo K, Yamada H, Kodama M(7th), Genkai S(8th), Mizukami M(9th), Sakuda T(10th), Furuya H(11th) (12 authors): Usefulness of Telemedicine for Disabled Children Receiving Feeding, *©Dysphagia*, 2023; 38(1): 425-434, doi: [10.1007/s00455-022-10482-w](https://doi.org/10.1007/s00455-022-10482-w). Epub 2022 Jun 29.
- 3) 山田裕之, 田村文誉, 加藤 篤, 石黒 光, 江草正彦, 尾崎由衛: *Therapy. 障歯誌*, 2022; 43: 155-162, doi: <https://doi.org/10.14958/jjsdh.43.155>.
- 4) 山田裕之, 田村文誉, 佐藤志穂, 花形哲夫, 平林正裕, 菊谷 武: 成人期における口腔機能発達不全の実態調査. *口腔リハビリ誌*, 2022; 35: 12-19.
- 5) Maekawa K, Ikeuchi T, Shinkai S, Hirano H, Ryu M, Tamaki K, Kikutani T(11th): Impact of number of functional teeth on independence of Japanese older adults, ☆*©Geriatrics & Gerontology International*, 2022; , doi: [10.1111/ggi.14508](https://doi.org/10.1111/ggi.14508).
- 6) 前田あずさ, 縄稚久美子, 菊谷 武, 兒玉直紀, 萬田陽介, 窪木拓男 (7 authors): コロナ禍における老人介護施設での口腔栄養関連サービスに関するPBL演習. *岡山歯学会雑誌*, 2022; 41(2): 21-33.
- 7) Kikutani T, Takahashi N, Tohara T, Furuya H, Tanaka K, Hobo K, Isoda T(7th), Fukui T(8th) (8 authors): Relationship between maintenance of occlusal support achieved by home-visit dental treatment and prognosis in home-care patients—a preliminary study.. *Geriatr Gerontol Int*, 2022; 22(11): 976-981, doi: [10.1111/ggi.14482](https://doi.org/10.1111/ggi.14482).
- 8) Tamura F, Kikutani T, Machida R, Isoda T, Hobo K, Yamada H, Kodama M(7th), Genkai S(8th), Mizukami M(9th), Tanaka Y(10th), Sakuda T(11th) (13 authors): Usefulness of Telemedicine for Disabled Children Receiving Feeding Therapy.. *Dysphagia*, 2022; 38(1): 425-434, doi: [10.1007/s00455-022-10482-w](https://doi.org/10.1007/s00455-022-10482-w).
- 9) Tanaka K, Kikutani T, Tohara T, Sato S, Ichikawa Y, Takahashi N, Tamura F(7th) (7 authors): Two case reports using a proposed oral risk assessment tool for older people near the end of life. *Clin Exp Dent Res*, 2022; 8(2): 600-609, doi: [10.1002/cre2.566](https://doi.org/10.1002/cre2.566).
- 10) Nagashima K, Kikutani T, Takahashi N, Kato Y, Sagawa K, Tohara T, Tamura F(7th) (7 authors): Development of the Sakiika transport test: A practical screening method for patients with oral-phase dysphagia. *J Prosthodont Res*, 2022; 66(3): 409-415, doi: [10.2186/jpr](https://doi.org/10.2186/jpr).
- 11) Kato Y, Kikutani T, Sagawa K, Tamura F: Association between masticatory movement and oral and physical function in healthy older women.. *J Prosthodont Res*, 2022; 66(3): 416-421, doi: [10.2186/jpr](https://doi.org/10.2186/jpr).
- 12) Kato Y, Kikutani T, Tohara T, Takahashi N, Tamura F: Masticatory movements and food textures in older patients with eating difficulties.. *Gerodontology*, 2022; 39(1): 90-97, doi: [10.1111/ger](https://doi.org/10.1111/ger).
- 13) Watanabe D, Kurotani K, Yoshida T, Nanri H, Watanabe Y, Date H, Itoi A(7th), Goto C(8th), Ishikawa-Takata K(9th), Kikutani T(10th), Yoshida M(11th) (15 authors): Adherence to the food-based Japanese dietary guidelines and prevalence of poor oral health-related quality of life among older Japanese adults in the Kyoto-Kameoka study.. *Br J Nutr*, 2022; 128(3): 467-476, doi: [10.1017/S0007114521003329](https://doi.org/10.1017/S0007114521003329).
- 14) Shirobe M, Watanabe Y, Tanaka T, Hirano H, Kikutani T, Nakajo K, Sato T(7th), Furuya J(8th), Minakuchi S(9th), Iijima K(10th) (10 authors): Effect of an Oral Frailty Measures Program on Community-Dwelling Elderly People: A Cluster-Randomized Controlled Trial.. *Gerontology*, 2022; 68(4): 377-386, doi: [10.1159/000516968](https://doi.org/10.1159/000516968).

- 15) Tanaka K, Kikutani T, Tamura F, Sato S, Komagata Y, Shibasaki I, Tomioka K(7th), Ichikawa Y(8th), Shiobara Y(9th), Sato T(10th), Tohara T(11th) (11 authors): Problems experienced when swallowing solid oral dosage forms in older Japanese patients with dysphagia: A cross-sectional study. *Special Care in Dentistry*, 2023; , doi: 10.1111/scd.12853.

C. 総説・解説

- 1) 水上美樹, 西方浩一: 食具や食器の選び方. 栄養治療に役立つこれだけでわかる摂食嚥下障害と誤嚥性肺炎, 2022; 191: 135-139.
- 2) 池邊一典, 田村文誉 (2 authors): 第33回学術大会シンポジウム4「生涯における口腔機能の維持を考える～青年期から壮年期には何が起っているのか?～」序文. *老年歯学*, 2022; 37: 197-197.
- 3) 田村文誉 (1 authors): 口腔機能発達不全症の診断に該当する成人の問題とは. *老年歯学*, 2022; 37: 198-200.
- 4) 田村文誉 (1 authors): セミナー 内科医が知っておきたい摂食・嚥下障害 小児の摂食嚥下障害. *Medical Practice*, 2022; 39: 1017-1020.
- 5) 田村文誉: 医療的ケア児と小児在宅歯科診療の現状. *日有病歯誌*, 2022; 31: 74.
- 6) 菊谷 武, 田村文誉: 【最新知見を現場に活かす!誤嚥性肺炎 治療と予防の新常識】(2章)各論 摂食嚥下障害と口腔問題 口腔問題と誤嚥性肺炎リスク. *jmed mook*, 2022; 79: 74-80.
- 7) 菊谷 武: 「口腔バイオフィルム感染症」の保険導入の経緯とその意義. *日本歯科医師会雑誌*, 2022; 75: 14-15.

D. 報告 (臨床・症例・研究・商業誌の総説や解説等) ・紀要

- 1) 田村文誉: 追悼 金子芳洋先生. *歯界展望*, 2022; 139(6): 1266-1267.
- 2) 田村文誉, 菊谷 武: 多摩クリニックはいま 一多摩クリニックの設備と診療内容一. *歯界展望*, 2022; 140(1): 88-94.
- 3) 山田裕之, 田村文誉, 水上美樹, 高島良代, 尾関麻衣子, 田中祐子, 磯田友子(7th), 駒形悠佳(8th), 保母妃美子(9th), 菊谷 武(10th) (10 authors): シリーズ日本歯科大学口腔リハビリテーション多摩クリニックの10年 “子どもの” “くち” をはぐくむ. *歯界展望*, 2022; 140(2): 311-324.
- 4) 古屋裕康, 尾関麻衣子, 菊谷 武: おうちで“食べる”を支える 在宅における摂食嚥下リハビリテーションと栄養ケア. *歯界展望*, 2022; 140(4): 708-716.
- 5) 古屋裕康, 菊谷 武, 伊藤瑞希, 市川陽子, 佐藤志穂, 田村文誉: オンライン診療を活用した摂食嚥下リハビリテーションにより経口移行となった眼咽頭型筋ジストロフィー患者の1例. *老年医学*, 2022; 36(4): 315-321.
- 6) 田村文誉: 医療的ケア児の歯の健康を保護者と二人三脚で守る. *厚生労働*, 2022; 1月号: 22-23.
- 7) 田村文誉, 菊谷 武: 特集「飲み込みにくい」「むせる」はなぜ起こる? 中年期からのむせ. *Dhstyle*, 2022; 16(5): 13-25.
- 8) 田村文誉: ③小児在宅に歯科が関わる意義と課題、特集 妊産婦ケア・口腔機能発達不全症・発達障害・医療的ケア時の診療等 小児歯科の新しいテーマと対策. *DENTAL VISION*, 2022; 5: 22-27.
- 9) 田村文誉, 加藤 篤, 村上旬平: 「Down症候群の歯科診療における診断と処置方法ガイドライン2022」を知る 早期老化予防のためのガイドライン策定. *小児歯科臨床*, 2023; 28(3): 57-61.
- 10) 田中祐子, 田村文誉: 「飲み込みにくい」「むせる」はなぜ起こる? 中年期からのむせ 喉(咽頭・喉頭)の構造に注目. *Dhstyle*, 2022; 16(206): 68-71.
- 11) 富田浩子, 山田裕之: 「飲み込みにくい」「むせる」はなぜ起こる? 中年期からのむせ 歯の影響による口腔機能低. *Dhstyle*, 2022; 16(10): 72-75.
- 12) 田中祐子, 山田裕之: 「飲み込みにくい」「むせる」はなぜ起こる? 中年期からのむせ 舌小帯など軟組織の影響. *Dhstyle*, 2022; 16(11): 60-63.
- 13) 菊谷 武: 避けられぬ訪問歯科診療. *日本歯科新聞*, 2022; 2195号 3月15日: 6.
- 14) 菊谷 武: 嚥下機能検査 普及には課題も. *中日新聞*, 2022; 45028: 17.

- 15) 菊谷 武: 「オーラルマネジメント」って何ぞや?. ナースマガジン, 2022; 4月: 8-9.
- 16) 菊谷 武: 歯科医院で発見可能な認知症の初期症状とその対応. dental DIAMOND, 2022; 47(9): 118-119.
- 17) 菊谷 武: 特集 在宅の口腔ケア. PDN通信, 2022; 81: 6-7.
- 18) 菊谷 武: 超高齢社会の補綴治療戦略—終末期の口腔を知らない歯科医師に向けたメッセージ—. 歯界展望, 2022; 別冊: .
- 19) 菊谷 武: 摂食嚥下リハビリテーションにおけるオンライン診療の活用. 総合リハ, 2022; 51(3): 269-275.
- 20) 菊谷 武: あなたの「自食力」ためしてみませんか?. 朝日新聞, 2022; 48991号(日刊): 15.
- 21) 菊谷 武: 摂食嚥下生涯. 月刊ことぶき, 2022; 42(8): 47-50.
- 22) 菊谷 武: 歯だけでは、食べられない! 実はとても重要な、舌。 . 太陽笑顔 fufufuf, 2023; Winter 51号: 14-19.
- 23) 菊谷 武: 人生100年 健康長寿の新常識は「舌が命」. 週刊新潮, 2023; 68(1): 160-163.
- 24) 尾関麻衣子: 特集: オーラルフレイル予防—食べる力は生きる力
オーラルフレイルと栄養. WEB版機関誌『Aging&Health』104号(第31巻4号)
<https://www.tyojyu.or.jp/kankoubutsu/aging-and-health/2023-31-4/orarufureiru-eiyo.html> (2023年3月10日) .

E. 翻訳

特記事項なし

F. 学術大会発表

- 1) 加藤陽子, 中嶋絢子, 苅安 誠, 菊谷 武. 発話音声解析による高齢者の口腔機能推定の可能性の検討. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 37(2): 96.
- 2) 元開早絵, 町田麗子, 児玉美穂, 田村文誉, 古屋裕康, 新藤広基, 伊藤瑞希, 菊谷武. 在宅訪問における摂食機能療法を行った重症心身障害児の初診時全身状況と摂食嚥下機能発達状況の検討. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 94.
- 3) 水上美樹, 鈴木厚子, 吉本美枝, 田中 恵, 田村文誉, 小坂美樹, 菊谷 武. 在宅で療養する医療的ケア児者に関する歯科衛生士の実態調査. 日本歯科衛生学会雑誌, 2022; 17(1): 96.
- 4) 田中 恵, 水上美樹, 吉本美枝, 鈴木厚子, 田中祐子, 小坂美樹, 田村文誉, 菊谷武. 在宅で医療的ケアを受けている障害児者に関わる歯科衛生士の業務実態と課題. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 198.
- 5) 山田裕之, 駒形悠佳, 田村文誉. 口腔機能発達不全症と診断した小児の実態調査(2021年1月以降). 第60回小児歯科学会60回大会抄録号, 2022; 135.
- 6) 山田裕之, 田村文誉, 駒形悠佳, 保母妃美子, 新藤広基, 佐藤志穂, 平林正裕, 花形哲夫, 菊谷 武. 成人期における口腔機能発達不全の実態調査. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 49.
- 7) 戸原 雄, 高橋賢晃, 山田裕之, 田中祐子, 仲澤裕次郎, 田村文誉, 菊谷 武. Withコロナ時代におけるVRを用いた新たな教育システムの構築の試み. 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会抄録集, 2022; 26(3): 228-229.
https://www.jsdr.or.jp/wp-content/uploads/file/meeting/annual_meeting_no28_abstracts.pdf.
- 8) 作田妙子, 田村文誉, 山田裕之, 田部絢子, 高橋 智, 田中祐子, 水上美樹, 菊谷武. 0歳から1歳半児の保護者における子どもの口腔機能発達に関する主観的評価. 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会抄録集, 2022; 26(3): 221-222. https://www.jsdr.or.jp/wp-content/uploads/file/meeting/annual_meeting_no28_abstracts.pdf.

- 9) 黒田直希, 山田裕之, 駒形悠佳, 加藤陽子, 仲澤裕次郎, 戸原 雄, 宮下大志, 南ひかる, 波多野朱里, 田村文誉, 菊谷 武. 歯科大学附属口腔リハビリテーション専門某クリニックの訪問実習が歯学部生の意識に与える影響. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 210.
- 10) 礪田友子, 田村文誉, 山田裕之, 高橋賢晃, 保母妃美子, 駒形悠佳, 水上美樹, 加藤陽子, 佐藤志穂, 作田妙子, 田中祐子, 西澤加代子, 菊谷 武. 摂食嚥下障害専門外来における 偏食に対する取り組み. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 189.
- 11) 山田裕之, 田村文誉, 作田妙子, 水上美樹, 田中祐子, 礪田友子, 保母妃美子, 宮城 航, 菊谷 武. 1歳半から6歳児の口腔機能発達に関する保護者の主観的評価に関するアンケート. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 129.
- 12) 西脇恵子, 南 久美, 新藤久美, 渡邊尚子, 高島良代. 歯科領域における言語聴覚士の診療実態の調査. 言語聴覚研究, 2022; 19: 308.
- 13) 高島良代, 南 久美, 渡邊尚子, 新藤久美, 西脇恵子. 障害児の就学先に関する文献研究. 言語聴覚研究, 2022; 19: 283.
- 14) 南 久美, 高島良代, 新藤久美, 渡邊尚子, 西脇恵子. 口腔内装置の製作における施設一病院連携システムの普及に向けて. 言語聴覚研究, 2022; 19: 268-269.
- 15) 礪田友子, 田村文誉, 山田裕之, 高橋賢晃, 保母妃美子, 駒形悠佳, 水上美樹, 加藤陽子, 佐藤志穂, 作田妙子, 田中祐子, 西澤加代子, 菊谷 武. 摂食嚥下障害専門外来における偏食に対する取り組み. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 189.
- 16) 市川陽子, 菊谷 武. 脳血管疾患後の認知症高齢患者への介入により、経口摂取再開およびADL改善を認めた一例. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 58.
- 17) Ichikawa Y, Kikutani T, Takahashi N, Tohara T, Furuya H, Tanaka K, Tamura F. Shear wave elastography for assessing hardness of the tongue and geniohyoid muscles: a study on healthy adults.. The second congress of Asia Association for Disability and Oral Health, Program book, 2022;
- 18) 黒田直希, 山田裕之, 駒形悠佳, 加藤陽子, 仲澤裕次郎, 戸原 雄, 宮下大志, 南ひかる, 波多野朱里, 田村文誉, 菊谷 武. 歯科大学附属病院口腔リハビリテーション専門某クリニックでの訪問実習が歯学部生の意識に与える影響. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 210.
- 19) 駒形悠佳, 礪田友子, 水越新人, 田中公美, 市川陽子, 佐藤貴信, 石川 唯, 山田幸, 富田浩子, 菊谷 武. 若年期に発症したアルツハイマー型認知症患者に対する歯科での取り組みの一例. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 170.
- 20) 作田妙子, 田村文誉, 山田裕之, 田部絢子, 高橋 智, 田中祐子, 水上美樹, 菊谷武. 0歳から1歳半児の保護者における子どもの口腔機能発達に関する主観的評価. 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集, 2022;
- 21) 作田妙子, 仲澤裕次郎, 高橋賢晃, 田村文誉, 菊谷 武. 骨吸収抑制薬関連顎骨壊死患者に対して歯科訪問診療における口腔衛生管理に苦慮した1例. 第36回日本口腔リハビリテーション学会学術大会プログラム・抄録集, 2022; 56.
- 22) 南ひかる, 花形哲夫, 笠井隆司, 山田 幸, 田中公美, 菊谷 武. 無歯科医地区における在住高齢者の歯科受診に関する実態調査. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 38.
- 23) 高橋賢晃, 菊谷 武, 戸原 雄, 保母妃美子, 礪田友子, 古屋裕康, 仲澤裕次郎, 田中公美, 宮下大志, 加藤陽子, 田村文誉. 口腔機能低下症診断項目と摂食嚥下障害、フレイル、サルコペニアとの関連. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 39.
- 24) 石川 唯, 黒田直希, 佐藤志穂, 市川陽子, 北詰栄里, 菊谷 武. COVID-19感染後に経口摂取困難となり摂食嚥下リハビリテーションを実施した症例. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 41.
- 25) 田中公美, 菊谷 武, 高橋賢晃, 佐藤志穂, 市川陽子, 田中祐子, 富田浩子, 田村文誉. 在宅療養高齢者における歯科訪問診療継続可否の予測因子の検討. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 46.

- 26) 鈴木治仁, 小野寺哲夫, 右田大三彦, 古川潤一郎, 和栗範幸, 河森一賢, 鈴木淳, 大木研一, 福内恵子, 河上清香, 飯島勝矢, 菊谷 武. 東京都内某区で実施した後期高齢者歯科健診から見えてきたもの. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 46.
- 27) 高橋賢晃, 西村三美, 田村昌三, 山田幸, 仲澤裕次郎, 駒形悠佳, 伊藤瑞希. 急性期病院における周術期口腔機能管理を地域歯科医師会の口腔衛生センターと連携した一例. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 50.
- 28) 伊藤瑞希, 高橋賢晃, 西村三美, 山田 幸, 仲澤裕次郎, 駒形悠佳, 田村文誉, 菊谷 武. 歯科標榜のない急性期病院におけるシームレスな病診連携を確立するための取り組み. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 50.
- 29) 菊谷 武, 古屋裕康, 高橋賢晃, 戸原 雄, 田中公美, 田村文誉. 在宅診療下における義歯使用に関する因子. 日本口腔リハビリテーション学会, 2022;
- 30) 高橋育美, 菊谷 武. 多職種連携により常食摂取が可能となった症例. 日本老年歯科医学会総会・学術大会プログラム・抄録集33回, 2022; 60.
- 31) 高橋育美, 町田麗子, 丹野咲貴, 鰐原賀子, 田村文誉, 菊谷 武. 高次能機能障害をとともう口蓋裂患者への口腔リハビリテーション. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 105.
- 32) 澁井武夫, 丹野咲貴, 高橋育美, 西脇恵子. 実物大臓器立体モデルを利用したスピーチエイド作製の試み. 日本口蓋裂学会雑誌, 2022; 47巻2号: 176.
- 33) 波多野朱里, 野村正子, 池田亜紀子, 水上美樹, 西澤加代子, 田中祐子, 富田浩子, 作田妙子, 菊谷 武. 都道府県別にみた介護保険施設等に勤務する歯科衛生士の地域分布と老年人口との関連. 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会プログラム抄録集, 2022;
file:///C:/Users/akrhd/Downloads/JSDR2022_AllAbstract.pdf (参照2023年3月15日).
- 34) 町田麗子, 児玉実穂, 元開早絵, 高橋育美, 田村文誉, 菊谷 武. 重度摂食嚥下障害を有する医療的ケア児への歯科訪問診療における摂食機能療法の課題. 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, 2022; プログラム集: 488.
https://www.jsdr.or.jp/wp-content/uploads/file/meeting/annual_meeting_no28_abstracts.pdf.
- 35) 田中公美, 菊谷 武, 高橋賢晃, 佐藤志穂, 市川陽子, 田中祐子, 富田浩子, 戸原雄, 田村文誉. 在宅療養高齢者における歯科訪問診療継続可否の予測因子の検討. 老年歯科医学, 2022; 37: 126-127.
- 36) 大井裕子, 森山久美, 菊谷 武, 田中公美, 高橋賢晃, 加藤陽子, 富田浩子, 有友たかね. 消化管通過障害によって食べられない終末期がん患者のまだ食べられる時期に食べたい希望をどう支えるか 多職種で在宅療養中のがん患者の食べる希望を支えた症例の考察. Palliative Care Research, 2022; 17: S344.
- 37) 大井裕子, 菊谷 武, 田中公美, 加藤陽子, 森山久美. 在宅医療におけるACP-現状と課題 現状確認ツールIMADOKOを用いたACPが在宅がん患者の終末期ケアに与える影響. 日本在宅医療連合学会大会プログラム・講演抄録集, 2022; 102.
- 38) 田中 恵, 水上美樹, 吉本美枝, 鈴木厚子, 田中祐子, 小坂美樹, 田村文誉, 菊谷 武. 在宅で医療的ケアを受けている障害児者に関わる歯科衛生士の業務実態と課題. 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会プログラム・抄録集, 2022; 198.
- 39) 菊谷 武. 摂食嚥下障害における臨床倫理 在宅生活における食と臨床倫理. 日本摂食・嚥下リハビリテーション学会雑誌, 2022; 26 (3) : 21-22.
- 40) 加澤 佳奈, 石井 伸弥, 安井 良一, 金井 秀作, 栢下 淳, 菊谷 武, 岡村 仁, 石井 知行. 地域在住高齢者の介護予防の取り組みの実態とニーズに関する調査. 日本老年医学会雑誌, 2022; 59 (4) : 589.
- 41) 菊谷 武. 口腔と全身の関連を考える 歯科と認知症 訪問現場で出会う認知症の人と家族. ジャパンオーラルヘルス学会誌, 2022; 17 (1) : 47.
- 42) 菊谷 武. 食べるを支える, 食べられないを支える 歯科訪問診療を通じたかかわり. 日本補綴歯科学会誌, 2022; 巻東北・北海道支部学術大会特別号: 15.
- 43) 縄稚 久美子, 前田 あずさ, 児玉 直紀, 萬田 陽介, 菊谷 武, 窪木 拓男. 老人介護施設における要介護高齢者や介護職員と歯学部生を電子的に繋いだPBL演習の取組. 老年歯科医学, 2022; 37 (2) : 162.

- 44) 鈴木 治仁, 小野寺 哲夫, 右田 大三彦, 古川 潤一郎, 和栗 範幸, 河森 一賢, 鈴木 淳, 大木 研一, 福内 恵子, 河上 清香, 飯島 勝矢, 菊谷 武. 東京都内某区で実施した後期高齢者歯科健診から見えてきたもの. 老年歯科医学, 2022; 37 (2) : 127-128.
- 45) 石川 唯, 黒田 直希, 佐藤 志穂, 市川 陽子, 北詰 栄里, 菊谷 武. COVID-19感染後に摂食嚥下障害となり摂食嚥下リハビリテーションにより改善した症例. 老年歯科医学, 2022; 37 (2) : 105-106.
- 46) 前田 あずさ, 縄稚 久美子, 兒玉 直紀, 萬田 陽介, 菊谷 武, 窪木 拓男. コロナ禍における老人介護施設での口腔栄養関連サービスに関するPBL演習. 日本補綴歯科学会誌, 2022; 14特別号: 313.

G. 講演

1) 特別講演・シンポジウム等での講演

- 1) 菊谷 武: 歯科と認知症, 韓国障害者歯科学会KADH, オンライン (2022年4月).
- 2) 菊谷 武: 口の終い方～終末期における負の傾きのなかで歯科はどう関わるのか? ～, 株式会社ジーシー創業100周年記念第5回国際歯科シンポジウム, シンポジウム, 東京都 (2022年4月17日).
- 3) 菊谷 武: 誰も置き去りにしない世界を目指すSDGsに歯科は応えられているのか?, 第76回NPO法人日本口腔科学会学術集会, シンポジウム, 福岡県 (2022年4月22日).
- 4) 田村文誉: 医療的ケア児と小児在宅歯科診療の現状, 第31回 (一社) 日本有病者歯科医療学会学術大会, シンポジウム, 沖縄コンベンションセンター(沖縄県) (2022年5月1日).
- 5) 田村文誉: 小児在宅歯科医療について, 日本障害者歯科学会認定医・認定歯科衛生士研修会及び第12回中国地方障害者歯科臨床研究会, 講演, 広島県歯科医師会(広島県) (2022年6月5日).
- 6) 田村文誉: 口腔機能発達不全症の診断に該当する成人の問題とは, 日本老年歯科医学会第33回学術大会, シンポジウム, 新潟市民芸術文化会館 (りゅーとぴあ) (新潟県) (2022年6月11日).
- 7) 菊谷 武: 機能改善を望めない高齢患者の歯科診療指針策定のためのケーススタディ, 日本老年歯科医学会 第33回学術大会, シンポジウム, 新潟県 (2022年6月12日).
- 8) Fumiyo Tamura: Introduction of swallowing disorders of the children, 2022 New Southboud Special Needs Oral Care Resource and Integration Project-International Symposium on Oral Health, 講演, School of Dentistry, Chung Shan Medical University, Taiwan (Web) (2022年7月9日).
- 9) 菊谷 武: 意識障害を伴う脳腫瘍患者に対する在宅における口腔管理, 第30回日本意識障害学会, シンポジウム, 東京都 (2022年7月30日).
- 10) 菊谷 武: 神経難病患者の食支援における地域連携と多職種連携, 第18回日本神経摂食嚥下・栄養学会学術集会, シンポジウム, 東京都 (2022年9月3日).
- 11) 菊谷 武: 「The 舌圧」, 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, パネルディスカッション, 千葉県 (2022年9月23日).
- 12) 菊谷 武: 摂食嚥下障害における臨床倫理, 第29回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, シンポジウム, 千葉県 (2022年9月23日).
- 13) 田村文誉: 金子芳洋先生から～後輩へのメッセージ～, 第28回日本摂食嚥下リハビリテーション学会学術大会, シンポジウム, 幕張メッセ(千葉県) (2022年9月24日).
- 14) 菊谷 武: 食べるを支える、食べられないを支えるー歯科訪問診療を通じたかわり、日本補綴歯科学会令和4年度東北・北海道支部学術大会, 特別講演, オンライン (2022年10月16日).
- 15) Fumiyo Tamura: Introduction to swallowing disorders of children, Taiwan Association of Disability and Oral Health 2022 Annual Meeting, 講演, School of Dentistry, Chung Shan Medical University, Taiwan (Web) (2022年10月23日).
- 16) 田村文誉: 障害児の窒息予防～安全においしく食べる～, 第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会, 教育講座, 倉敷アイビースクエア(岡山県) (2022年11月5日).

- 17) 田村文誉：職圧覚の脱感作に関する新たな方法の開発と有効性の検討，第39回日本障害者歯科学会総会および学術大会，宿題研究，倉敷アイビースクエア(岡山県) (2022年11月6日)。
- 18) 水上美樹：コロナ禍だから必要な口腔ケアとそのポイント，第4回日本ダウン症学会学術集会，シンポジウム，オンライン (2022年11月19日)。

2) 講演会・研究会・研修会等での講演

- 1) 菊谷 武：裏から読み解く 口腔機能低下症一歯を抜く歯医者は良い歯医者とは？ー，学際デンタルセミナー，オンライン (2022年4月3日，4月10日，5月22日)。
- 2) 磯田友子：おいしく楽しく安全に食べるための摂食指導の基礎基本，東京都立八王子東特別支援学校摂食指導研修，東京都八王子市 (2022年4月5日)。
- 3) 児玉実穂：摂食機能の発達と障害特性をふまえた支援について，多摩桜の丘学園・教職員研修「摂食指導研修会」，東京都 (2022年4月6日)。
- 4) 保母妃美子：どうやって食べられるようになるのか？食べる機能の発達過程について・上手に食べられない、咀嚼できないのはなぜか？原因と対処法について，令和4年度児童発達支援センター（あすの子園）保護者向け摂食嚥下指導講演会，小平たいよう福祉センター (2022年4月20日)。
- 5) 菊谷 武：いきいき口腔保健を実施するにあたっての注意事項・健診のコツや、自宅で行えるオーラルフレイル予防法，国分寺歯科医師会，東京都 (2022年5月7日)。
- 6) 田村文誉：口腔機能発達不全症の考え方と対応，第25回みえ摂食嚥下リハビリテーション研究会学術州会，オンライン (2022年5月14日)。
- 7) 菊谷 武：すべての道は在宅に通じるー在宅診療を見据えた外来診療での診断と治療ー，大阪大学歯学部同窓会 第551回臨床談話会，オンライン (2022年5月15日)。
- 8) 菊谷 武：知らないでは済まされない歯科のヒミツー誤嚥性肺炎予防からオーラルフレイル、生活習慣病対策までー，東京都歯科医師会 生活習慣病対策委員 勉強会，オンライン (2022年5月17日)。
- 9) 菊谷 武：摂食嚥下の評価方法と嚥下調整食の選択，令和4年度特定給食施設栄養士講習会，東京都 (2022年5月20日)。
- 10) 菊谷 武：食べるを支える～訪問歯科診療の今と未来～，京都府歯科医師会「訪問歯科診療基礎研修会」，京都府 (2022年5月28日)。
- 11) 菊谷 武：摂食嚥下機能回復に必要な基礎知識ー多職種で構築する食支援体制ー，Otsuka Webinar，オンライン (2022年6月6日)。
- 12) 田村文誉：重症心身障害児等の摂食・嚥下機能の支援，東京都立心身障害者口腔保健センター研修，看護師・保健師研修会，オンライン (2022年6月15日)。
- 13) 菊谷 武：摂食嚥下「食べる」を支える，千葉県福祉ふれあいプラザ介護実習センター「県民研修」，オンライン (2022年6月16日)。
- 14) 山田裕之：子供の食機能について，武蔵野市保育園全体研修，東京都 (2022年6月17日)。
- 15) 菊谷 武：訪問歯科等について，北海道大学病院研修歯科医に対する講演会，オンライン (2022年6月17日)。
- 16) 尾関麻衣子：地域高齢者の“食べる”を支える歯科と栄養の取り組み，地域社会振興財団第7回栄養管理研修会，栃木県 (2022年6月24日)。
- 17) 田村文誉：乳幼児の食べ方からの食育支援のポイント，令和4年度保育所・幼稚園歯科保健担当者研修会，東京都多摩小平保健所(web開催) (2022年7月1日)。
- 18) 田村文誉：小児在宅歯科医療について，川崎市歯科医師会地域連携室研修会，川崎市歯科医師会 (2022年7月2日)。
- 19) 戸原 雄：食べることを歯科がどう支えるか，岐阜県日本歯科大学校友会総会・学術講演会，岐阜県 (2022年7月3日)。
- 20) 田中祐子：摂食嚥下訓練，日本歯科衛生士会認定歯科衛生士セミナー，東京都 (オンデマンド配信 (2022年 7月16日～9月10日) ・ライブ配信 (2022年9月4日))。
- 21) 田中祐子：問題解決過程の実践，日本歯科衛生士会認定歯科衛生士セミナー，東京都 (オンデマンド配信 (2022年 7月16日～9月10日))。
- 22) 菊谷 武：在宅における食支援ー食べるを支える、食べられないを支えるー，第9回日本在宅栄養管理学会学術集会，東京都 (2022年7月17日)。

- 23) 田村文誉: 摂食指導の基礎 ～障がい特性からの摂食指導について～, 令和4年度夏期公開研修会, 神奈川県立相模原養護学校(神奈川県) (2022年7月22日).
- 24) 菊谷 武: , すこやか歯科健診研修会, 東京都 (2022年7月29日).
- 25) 戸原 雄: 摂食嚥下障害者の栄養状態の維持・改善, 訪問歯科協会 アドバンス講座, 東京都 (2022年7月31日).
- 26) 田村文誉: 発達期の摂食機能障害と摂食指導のポイント～口腔機能発達からの視点～, 第63回全国栄養教諭・学校栄養職員研究大会, J:COMホルトホール大分 (大分県) (2022年8月5日).
- 27) 水上美樹: ダウン症の子どもの摂食嚥下リハビリテーションー食べる機能と獲得するための歯科衛生士の考え方と対応～, (公社)兵庫県歯科衛生士会「専門研修」, 兵庫県 リモート配信 (2022年8月7日).
- 28) 尾関麻衣子: 口腔機能・摂食嚥下障害のアセスメントと食事管理, 大妻女子大学スキルアップセミナー, 東京都 (2022年8月19日).
- 29) 菊谷 武: 摂食嚥下, 大妻女子大学管理栄養士スキルアップセンター夏期研修会, オンライン (2022年8月19日).
- 30) 菊谷 武: , 府中市歯科医師会「令和4年度成人歯科健康診査事業研修会」, 東京都 (2022年8月19日).
- 31) 水上美樹: 口腔機能リハビリテーション論, 2022年度歯科衛生士専任教員講習会 IV, 東京都(オンライン) (2022年8月24日).
- 32) 田村文誉: 食べる機能の発達と障害、摂食・えん下機能障害の対応について, 令和4年度都立学校給食調理業務委託に伴う事務事業委託 形態別調理講習会, ジャパンライム株式会社セミナースタジオ (2022年8月29日).
- 33) 田村文誉: リハビリテーション・機能訓練、口腔栄養の取り組みの連携・強化を今後展開するには, 令和4年度訪問看護師等育成研修, 全国重症心身障害児(者)を守る会(Web研修) (2022年9月配信).
- 34) 菊谷 武: 神経難病患者の食支援における地域連携と多職種連携, Run&Up×地域包括ケアシステム, オンライン (2022年9月2日).
- 35) 菊谷 武: 神経難病患者の食支援における地域連携と多職種連携, 第18回日本神経摂食嚥下・栄養学会学術集会東京大会, 東京都(ルミエール府中) (2022年9月3日).
- 36) 尾関麻衣子: 栄養管理・栄養支援, 日本歯科衛生士会 認定歯科衛生士オンデマンドセミナー, (2022年9月3日～2022年10月15日).
- 37) 水上美樹, 柴田由美, 木村有子, 田中祐子: 摂食嚥下訓練, 令和4年度認定歯科衛生士セミナー, 東京 ライブ配信 (2022年9月4日).
- 38) 水上美樹, 田中祐子: 問題解決力の実践, 令和4年度認定歯科衛生士セミナー, 東京 ライブ配信 (2022年9月4日).
- 39) 菊谷 武: 摂食嚥下機能回復に必要な基礎知識ー今後求められるソリューション提案とは?ー, 社内研修会, 徳島県(大塚製薬工場 輸液情報センター 会議室) (2022年9月5日).
- 40) 田村文誉: 認知機能低下への歯科からの支援, 北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー, ANAクラウンプラザホテル千歳(北海道) (2022年9月11日).
- 41) 菊谷 武: 評価方法とアプローチ, 摂食嚥下リハビリテーション分野「2022年度初心者研修eラーニング」, オンライン(収録) (2022年9月12日).
- 42) 菊谷 武: , 令和4年度品川福祉カレッジ「口腔機能向上・ケア講座」, 東京都 (2022年9月15日).
- 43) 菊谷 武: 摂食嚥下障害病態論, 2022年度認定看護師教育課程講義, オンライン (2022年9月15日).
- 44) 町田麗子: , 船橋市障がい児を含む子どもの口腔ケア市民講演会, 千葉県 (2022年10月2日).
- 45) 町田麗子: 小児在宅歯科医療の現状, 日本歯科大学附属病院オンラインこども研修会, 東京都 (2022年10月6日).
- 46) 児玉実穂: 在宅での小児に対する摂食嚥下リハビリテーション, 日本歯科大学附属病院オンラインこども研修会「小児在宅歯科医療」, 東京都 (2022年10月6日).
- 47) 戸原 雄: 食べることを歯科がどう支えるか, 町田市歯科医師会 講演会, 東京都 (2022年10月15日).

- 48) 田村文誉：医療的ケア児と小児在宅歯科医療，日本歯科医師会令和4年度生涯研修セミナー，日本歯科医師会館（東京都）（2022年10月16日）。
- 49) 菊谷 武：口腔バイオフィルム感染症，社会保険指導者研修会，東京都（2022年10月17日）。
- 50) 菊谷 武：，逗葉歯科医師会学術講演会，オンライン（2022年10月19日）。
- 51) 菊谷 武：歯科と栄養・食事管理，令和4年度長野県自治体病院協議会栄養部会研修会，オンライン（2022年10月20日）。
- 52) 菊谷 武：高齢者の栄養管理について，臨床栄養ケアマネジメント論・臨床栄養ケアマネジメント，東京都（東京家政学院大学）（2022年10月21日）。
- 53) 菊谷 武：栄養の実践指導を目指して，第66回栄養指導技術研修会・学術集会，オンライン（2022年10月22日）。
- 54) 水上美樹：子どもの口腔機能を理解しようー口腔機能発達不全症から摂食嚥下障害までー，令和4年度（一社）青森県歯科衛生士会第3回生涯研修，青森 ハイブリッド（2022年10月23日）。
- 55) 田村文誉：小児の口腔機能，令和4年度歯科保健従事者研修会，島根県歯科医師会（ハイブリッド）（2022年10月27日）。
- 56) 田村文誉：認知機能低下への歯科からの支援，北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー，るもい健康の駅（北海道）（2022年10月29日）。
- 57) 田村文誉：口腔機能の発達と減退，令和4年度専門研修「地域保健」，特別区研修所（東京都）（2022年10月31日）。
- 58) 菊谷 武：口腔機能の発達と減退，令和4年度専門研修「地域保健」，東京都（2022年10月31日）。
- 59) 田村文誉：美味しく安全に食べるために，第1回学校保健委員会摂食についての講演会，都立けやきの森学園（東京都）（2022年10月31日）。
- 60) 菊谷 武：口腔ケア，2022年度 回復期リハビリテーション看護師認定コース，オンライン（2022年11月1日）。
- 61) 尾関麻衣子：歯科と栄養が出会うとき～フレイル予防から人生の最終段階までの食支援～，第75回栃木県歯科医学会，栃木県（2022年11月3日）。
- 62) 尾関麻衣子：歯科と栄養が出会うとき～フレイル予防から人生の最終段階までの食支援～，第75回栃木県歯科医学会，栃木県（2022年11月3日）。
- 63) 田村文誉：摂食嚥下障害について学ぶ，令和4年度「小児訪問看護研修会 Part5」～食べること～，BBCConnectStudio（東京都）（Web配信）（2022年11月5日）。
- 64) 菊谷 武：，令和4年度8020運動推進特別事業一歯科診療で必要とされる栄養指導の基礎力向上と、多職種連携に実践力養成事業一研修会，広島県（広島歯科医師会館）（2022年11月6日）。
- 65) 菊谷 武：，歯科診療で必要とされる栄養指導の基礎力向上と、多職種連携の実践力養成事業，広島県（2022年11月6日）。
- 66) 菊谷 武：地域における食支援一食べるを支える、食べられないを支える，特別講義，島根県立大学出雲キャンパス（2022年11月9日）。
- 67) 菊谷 武：，歯科訪問診療総合研修講座一実習コースー，多摩クリニック（2022年11月13日）。
- 68) 田村文誉：子どもの食べる機能の障害とリハビリテーション，令和4年度第2回和歌山県歯科衛生士会研修会，オンライン（2022年11月13日）。
- 69) 高橋賢晃：頸部聴診・咀嚼体験・とろみ調整食，歯科訪問診療総合研修講座一実習コースー，多摩クリニック（2022年11月14日）。
- 70) 戸原 雄：ミールラウンド，歯科訪問診療総合研修講座一実習コースー，多摩クリニック（2022年11月15日）。
- 71) 仲澤裕次郎：口腔機能低下症7項目，歯科訪問診療総合研修講座一実習コースー，多摩クリニック（2022年11月16日）。
- 72) 菊谷 武：，埼玉県看護協会 高齢者の「食べる」を支援する，埼玉県（2022年11月24日）。
- 73) 田村文誉：認知機能低下への歯科からの支援，北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー，岩見沢コミュニティプラザ（北海道）（2022年11月26日）。

- 74) 田村文誉：認知機能低下への歯科からの支援，北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー，釧路歯科医師会館（北海道）（2022年11月27日）。
- 75) 田村文誉：乳幼児の食べる機能を育む食事，令和4年度食育講演会，キャンパスプラザ京都（ハイブリッド）（2022年12月2日）。
- 76) 菊谷 武：高齢者のくちは、どう老いていくのかーそのメカニズムと評価、対応法一，始良地区歯科医師会学会特別講演，オンライン（2022年12月3日）。
- 77) 菊谷 武：口腔バイオフィルム感染症ーその意味するところー，第3回スキルアップセミナー 実践的な口腔ケアを考える，大塚製薬株式会社 東京本社ビル（2022年12月8日）。
- 78) 作田妙子：摂食嚥下障害患者の口腔衛生管理，第3回スキルアップセミナー 実践的な口腔ケアを考える，大塚製薬株式会社 東京本社ビル（2022年12月8日）。
- 79) 田村文誉：認知機能低下への歯科からの支援，北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー，鷺別公民館（北海道）（2022年12月17日）。
- 80) 菊谷 武：在宅歯科医療における摂食嚥下について，令和4年度在宅歯科医療連携室機能強化事業在宅歯科医療研修会，熊本県歯科医師会館（熊本県）（2022年12月17～18日）。
- 81) 田中祐子：在宅歯科医療における摂食嚥下について，令和4年度在宅歯科医療連携室機能強化事業在宅歯科医療研修会，熊本県歯科医師会館（熊本県）（2022年12月17～18日）。
- 82) 山田裕之：摂食機能障害と摂食機能について，都立清瀬特別支援学校 教員対象摂食指導研修会「摂食指導の基本について」，東京都（2022年12月26日）。
- 83) 菊谷 武：食べるを考える～QOLと栄養，令和4年度 摂食嚥下機能支援シンポジウム，東京都（多摩立川保健所）（2023年1月5日）。
- 84) 町田麗子：口や口の周囲の過敏について，東京都立花畑学園 知的障害教育部門令和4年度研修会，東京都（2023年1月6日）。
- 85) 町田麗子：第1部城北～花畑学園の摂食指導について/第2部摂食指導の経過例城北～花畑学園，東京都立花畑学園 肢体不自由教育部門令和4年度研修会，東京都（2023年1月6日）。
- 86) 菊谷 武：口はどう老いるのか？口の終い方ー終末期に出会う患者の口腔内と対応一，神奈川県歯科医師会第21回学術大会，神奈川県（パシフィコ横浜）（2023年1月8日）。
- 87) 田村文誉：医療的ケア児の介護を担う親御さん向けの在宅医療に関する相談，赤い羽根 重症児等とその家族に対する支援活動応援女性 療育生活うるおいマルシェ，Kukuru+（沖縄県）（2023年1月8日）。
- 88) 菊谷 武：口腔機能低下症について，2023年1月度「歯科特別研究会」，神奈川県（神奈川県保険医協会）（2023年1月13日）。
- 89) 田村文誉：授乳・離乳支援ガイド改定内容と小児の摂食機能発達支援について，令和4年度歯科口腔保健に係る研修会 摂食機能発達支援研修会，神奈川県小田原合同庁舎（神奈川県）（2023年1月13日～2月10日（オンデマンド））。
- 90) 菊谷 武：，健康づくり推進協議会，東京都（荏原文化センター）（2023年1月16日）。
- 91) 水上美樹，富田浩子：口腔ケアを行う際の感染予防対策，2022年度歯科保健講習会（高齢者施設職員等対象），東京都 オンライン（2023年1月19日）。
- 92) 山田裕之：摂食嚥下障害児への支援，恩賜財団母子愛育会 地域母子保健研修会7，東京都（2023年1月20日）。
- 93) 田村文誉：認知機能低下への歯科からの支援，北海道歯科医師会令和4年度歯科医療従事者認知症対応力向上研修セミナー，北海道歯科医師会館（ハイブリッド）（2023年1月21日）。
- 94) 田村文誉：医療的ケア児と小児在宅歯科医療，日本歯科医師会令和4年度生涯研修セミナー，熊本県歯科医師会館（熊本県）（2023年1月29日）。
- 95) 菊谷 武：，令和4年度訪問診療推進のための研修会，福島県（福島県歯科医師会館）（2023年1月29日）。

- 96) 尾関麻衣子：“食べる”を支える歯科と栄養の連携～在宅における歯科と栄養の取り組み～，横浜市青葉区歯科医師会 地域医療事業部，青葉区在宅歯科医療地域連携室，神奈川県歯科衛生士会 北支部 共催，“食べる”を支える歯科と栄養の連携，神奈川県（2023年2月4日）。
- 97) 尾関麻衣子：“食べる”を支える歯科と栄養の連携，横浜市青葉区歯科医師会講演会，神奈川県横浜市（2023年2月4日）。
- 98) 尾関麻衣子：“食べる”を支える歯科と栄養の連携～在宅における歯科と栄養の取り組み～，横浜市青葉区歯科医師会 地域医療事業部，青葉区在宅歯科医療地域連携室，神奈川県歯科衛生士会 北支部 共催，“食べる”を支える歯科と栄養の連携，神奈川県（2023年2月4日）。
- 99) 田村文誉：“うちの子口腔機能に問題ないですか？”子どもの口腔機能発達不全症について，令和4年度印西市歯科口腔保健啓発事業「市民健康講演会」，印西市文化ホール（千葉県）（2023年2月5日）。
- 100) 町田麗子：周術期口腔機能管理と退院時カンファレンス，日本歯科医師会主催臨床研修指導歯科医講習会，東京都（2023年2月5日）。
- 101) 田村文誉：食べる機能の発達～安全に美味しく食べる～，北区学校歯科保健協議会，北とぴあ（東京都）（2023年2月9日）。
- 102) 高橋育美：嚥下の生理と嚥下内視鏡検査の見方，日本歯科大学附属病院 オンライン研修会 口腔リハビリテーション科主催，オンライン（2023年2月16日）。
- 103) 鰐原賀子：経口維持管理計画書から考える食支援，日本歯科大学附属病院 オンライン研修会，オンライン（2023年2月16日）。
- 104) 菊谷 武：あなたの老いは舌から始まる，世田谷区歯科医師会 口腔介護講演会，梅丘パークホール（東京都）（2023年2月19日）。
- 105) 田村文誉：医療的ケア児と小児在宅歯科医療，日本歯科医師会令和4年度生涯研修セミナー，オンデマンド（2023年2月19日）。
- 106) 菊谷 武：，第37回 関東甲信越ベスト会 経営者研修会，ホテルメトロポリタン エドモント（東京都）（2023年2月20日）。
- 107) 田村文誉：“食事を学問として捉えなおし、日々の食事の困りごとを考える”～食事の意味と定型発達の子どもの食べる機能の発達について～，東京都社会福祉協議会乳児部会「乳児院研修会」，飯田橋セントラルプラザ（東京都）（2023年2月22日）。
- 108) 田中祐子：歯科衛生士の行う口腔衛生管理～認知機能の低下に合わせて～，東京都武蔵野市歯科医師会歯科衛生士研修会，武蔵野市（2023年2月24日）。
- 109) 水上美樹：新型コロナウイルス感染症流行時における歯磨きについて，西多摩地域障害者歯科保健推進支援研修会，東京都（2023年2月27日～）。
- 110) 菊谷 武：外来と在宅をつなぐ道しるべ～なにをどこまでやって、訪問診療につながるのか？，台東区歯科医師会 講演会，台東区生涯学習センター（東京都）（2023年2月27日）。
- 111) 菊谷 武：いま改めて摂食嚥下支援を学ぶ～安全な食のために介護支援専門員が担う役割，令和4年度歯科保健事業「摂食嚥下機能支援研修会」，オンライン（2023年2月27日）。
- 112) 戸原 雄：これでわかる！ミールラウンド，東京都西多摩歯科医師会 講演会，東京都（2023年3月4日）。
- 113) 菊谷 武：より良き人生を支援するために～食べることは生きること～，全国在宅療養支援歯科診療所連絡会研修会，オンライン（2023年3月5日）。
- 114) 田村文誉：小児在宅歯科医療と地域連携システムについて，令和4年度在宅医療プロフェッショナル歯科医師等養成研修・在宅歯科医療フォローアップ研修合同公開フォーラム，日本歯科大学新潟生命歯学部（Web研修）（2023年3月5日）。
- 115) 菊谷 武：，栃木県歯科医師会県民公開講座，栃木県総合文化センター（栃木県）（2023年3月12日）。
- 116) 尾関麻衣子：歯科と栄養が会うとき ～”食べる”と”食べられない”を支える食支援～，日本老年歯科医学会神奈川支部セミナー，神奈川県（2023年3月26日）。
- 117) 戸原 雄：ミールラウンド，小金井歯科医師会 多職種連携講演会，東京都（2023年3月29日）。

H. その他の出版物

記載事項なし